

学校図書館だより

令和6（2024）年1月

流山市立南部中学校

学校図書館

新しい年が始まりました。年が変わり心機一転、新しいことにチャレンジするのも良いと思います。

これまであまり図書館に来なかった人も、是非図書館に来て新しい発見をしてください。

さて、今年は元日早々能登半島地震が発生し、災害は時・所を問わず襲ってくることを改めて感じました。

図書館ではそうした自然災害に関する図書のコーナーを作りました。また廊下掲示板に新聞による関連情報を随時掲示しますので是非ご覧ください。

**＜自然災害関係図書のコーナーを作りました＞**

災害はどうして起こるのか、起こった時どう対処すべきか、正しく理解したうえ日頃からの備えがとても大切となります。そこで、地震を中心とした、自然災害に関する本を集めましたので是非手に取って読んでみてください

新着図書



＜地震はなぜ起きる？＞　鎌田　浩毅

著者によれば地震は必ず起き、しかも日本は先進国でも随一の「地震多発国」とのことです。

この本は地震がなぜ起きるか、どう起きるかをやさしく解説し、そこからわかってくる地震への対策をわかりやすく説明しています。

自然災害図書

被服室側入り口

＜地震の時の料理ワザ＞　坂本　廣子

著者は阪神淡路大震災の被災経験から、

非常時に助かるための方法を、防災と食生活の観点から解説します。特に、災害時の食事はどうすればよいかを細かく絵入りで示してくれます。

＜地震　いのちと未来を守る防災＞　鎌田　和弘

地震がどのように起きるか、どうやって逃れるかを、マンガによるフィクションドキュメンタリーで紹介しています。写真も多く、地震のしくみやこれまでの地震による災害の実態と防災について、具体的に理解できます。

**＜冬におすすめの本＞**

寒さが続いていますが、こういう時は温かい気持ちになれる本を読んでみませんか？寒い冬におすすめの「冬の本」コーナーを設けました。寒い時に読むと、また格別な感動があるかもしれません。是非借りに来てください。

＜賢者の贈り物＞　オー・ヘンリー

クリスマスプレゼントをそれぞれ準備するカップル。知らずにお互いのとても大切な価値のあるものを犠牲にしてしまう。それはとても愚かなことなのでしょうか？こころが温かくなる表題作を含む、オー・ヘンリーの短編集。

＜季節風　冬＞　重松　清

もうすぐ転校することを言い出せない主人公泰司が、その親友の三上くんと過ごす冬を描く「その年の初雪」他、珠玉の11編による短編集。重松清「季節風」シリーズの冬編。寒い季節ですが、大切な人との温かなつながりを感じてください。

**＜新しい本入荷予定のお知らせ＞**

新しい本が入ります。

今回は英語の本も入れました。名作を英文で読んでみませんか？

裏面に本のリストを載せましたのでご覧ください。

英語の本は

日本語対訳だよ

　　　お願い

冬休み特別貸出しで借りた本で、まだ返却してない方は忘れずに返却願います。

※３年生の最終貸出しは2月13日（火）、最終返却は2月27日（火）の予定です。

司書の勤務日は図書館前の日程表をご覧ください。